



みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子



学校だより 2月号
鹿沼市立みなみ小学校
Tel 0289-75-4021
令和4年2月発行
文責：後藤 勝浩

★みなみ小ホームページへ

「あおいくま」の教え

ものまねタレントのコロッケさんは、小学校2年生の時に中耳炎になりました。しかし、お金がかかるから我慢しようと、母親には言わなかったそうです。耳の痛みはその後時々起こりましたが、我慢して、そのままにしておいたら、中学2年生の時に右耳に激痛が走りその場に倒れ込んでしまいました。病名は真珠腫性中耳炎。入院し手術をしましたが、それ以降、右耳はほとんど聞こえなくなっていました。しかし彼は、「左耳が聞こえるからいいや。」と気持ちを切り替え、片耳になってどうすべきかを考えていたといいます。その後、お笑いの世界に入って今も活躍を続けていますが、自宅の柱に貼られていた紙【母親からの言葉】が、自分の支えであったと語っています。

あせるな おこるな いばるな くさるな 困けるな

この「母の教え」は、今でも自分の部屋に貼ってあるそうです・・・



学力向上推進事業を活用して…

●今年度は、栃木県教育委員会の学力向上推進事業を活用して、教師の授業改善、児童の学力向上を目指して取り組んできました。1月19日(水)には、本事業最後の研究授業を4年生で行い、有意義な研修会を行うことができました。



タブレットを活用して…

●本校では、児童と教員に1人1台配布されているタブレットを有効に活用して、学習を進めています。導入されて間もないタブレットですが、子供たちは操作を覚えるのも早く、学習道具の一つとして活用しています。



1年間の総まとめの時期。子どもたちの学習の一場面。

●まん延防止等重点措置が適用され、感染症対策をとりながらの学校生活ですが、授業中は生き生きと活動しています。今年度も残り1か月。1年間の総まとめに一生懸命に取り組んでいます。



【1年生】



【2年生】



【3年生】



【4年生】



【5年生】



【6年生】

性に関する指導月間

●本校では、2月を「性に関する指導月間」と定め、担任と養護教諭のチームティーチングで指導しています。性に関する正しい知識を知り、差別や偏見をなくし共に生きる態度を育てることを目的としています。



学校給食週間

●1月24日(月)からの1週間は、「学校給食週間」として、テーマを設定した献立による給食をいただきました。調理員さんへの感謝の気持ちを持ちながら、毎日おいしくいただきました。



【世界の料理 中国編】



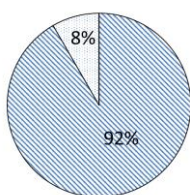
家庭学習強調週間

●1月17日(月)～23日(日)の一週間を家庭学習強化週間と定め、家庭学習の質と量の向上を目指してご家庭の協力を得ながら取り組みました。保護者の皆様には、家庭学習カードへの毎日の記入とお子様への励ましをありがとうございました。

家庭学習に取り組もう

氏名	1月17日(月)	1月18日(火)	1月19日(水)	1月20日(木)	1月21日(金)	1月22日(土)	1月23日(日)
姓							
名							
学年							
家庭学習の時間							
家庭学習の内容							
家庭学習の感想							
家庭学習の成果							
家庭学習の課題							
家庭学習の目標							
家庭学習の達成度							
家庭学習の満足度							
家庭学習の満足理由							
家庭学習の満足度							
家庭学習の満足理由							

20分以上家庭学習をした児童(2年生)



あいさつ強調週間

●2月8日(火)～14日(月)の一週間をあいさつ強調週間と定め、あいさつの向上を目指して取り組みました。登校時には、PTA指導部の皆様にもご協力をいただきました。北押原地区小中連携教育の重点項目でもあるので、今後も継続して取り組んでいきたいと思います。



ALT との英語の学習

●3学期もALTのビビロ先生との英語の学習は続いています。毎回、音楽に合わせて楽しく英語で歌ったり、体を動かしたりしながら、自然に英語の発音や構文が身に付くように学習を進めています。



図書支援員さんによる読書の啓発

●図書支援員の青木先生は、子供たちの読書への関心や意欲を高めようと、魅力ある図書室づくりに努力してくださっています。教科書はもちろんタブレットからの情報も、文字を読むことから知識が広がります。家庭での読書も大切にしたいものです。



新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願い



●新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、本校でも3学期の教育活動を見直しながら感染防止に努めております。外部講師やボランティアへの依頼を取り止めるとともに、6年生を送る会や卒業式も感染防止を第一に考えながら、6年生への感謝やお祝いの気持ちを伝えられる場にしたいと考えています。ご家庭におきましても、子供たちが下校後や休日の過ごし方の中で、感染防止の行動がとれますように、繰り返しのお願いをお願いします。